

ACR 注入療法

自己多血小板血漿 (PRP注入)

自己血液を使った再生医療のひとつ(自己多血小板血漿注入法)

〔施術説明〕

皮膚老化の再生を図るために、自己多血小板血漿(PRP)の皮膚への注入を行うことを勧めます。PRPはご自身の血小板を濃縮した成分で、この中には皮膚の再生を促進する様々な成長因子が含まれています。これらは、清潔操作で行われ、かつ自己血液であるために、他人からの病気がうつる、あるいは感染症を起こす心配は基本的にありません。

血液の中に含まれる「血小板」と呼ばれる成分を利用します。
血小板は人間の身体の中で血を止めたり壊れた血管や細胞を治す働きをしています。
血小板の中には成長因子と呼ばれる体の細胞を元気にして若返らせる成分が含まれています。
血小板が固まる時に出る成長因子が直接弱った細胞の表面にくっついて刺激を与えると元気に若返ります。
これを利用して顔のシワ・たるみの改善として若返りを図るのです。

〔説明とリスク〕

- ・施術前に表面麻酔を行います。
- ・静脈血採血による合併症は極めて稀ですが、失神・吐き気・静脈炎・内出血斑・神経損傷を起こす可能性があります。
- ・PRP注入液を作製するためには、通常10ccの静脈血を片側の肘の静脈から採血します。
- ・血小板活性を保つためにアドレナリン含有リドカインを少量加えます。
- ・PRP注入後、腫れや内出血が起こることがあります。
- ・施術後にホットタオルで加温します。

効果

- ヒアルロン酸・コラーゲンと違ってすぐには効果は出ません。
- 通常2週間から2ヵ月をかけて徐々に状態が改善していきます。
- 6ヵ月～1年ほど続きます。
- 注入後ヒアルロン酸などとは違いシコリ状にはならずより自然な感じになります。
- しわ・たるみの程度によっては複数回の治療を要します。
又、ヒアルロン酸等、注入との併用も可能です。

注入後

- 日常生活に制限はございません。
- 当日はシャワー程度なら大丈夫です。
- 飲酒は1日のみお控え下さい。
- お化粧品は当日からしていただけます。

受けられない方

- 妊婦
- 小児
- 発熱
- 貧血
- 肝機能障害

の方々はお受けになれません。

